

中小企業景況調査報告書

2020年度第3・四半期（10～12月）

真清田神社



Matsumoto Shrine

目次

調査の要領	1
今期の概況	2
景況に対するコメント	3
景況の推移（全業種）前年同期比	4
景況の推移（繊維製造業）前年同期比	4
業種別集計表・新規設備投資集計表（全業種 97社）	5
業種別集計表・新規設備投資集計表（繊維製造業 47社）	6
景況の推移（全業種）業種別集計表 前期比	7
景況の推移（繊維製造業）業種別集計表 前期比	8
「直面している経営上の問題点」の集計表（全業種上位3位）	9
「直面している経営上の問題点」の集計表（各業種）	10～12
前年同期比のグラフ（全業種・各項目）	13～16

The Ichinomiya Chamber of Commerce & Industry

一宮商工会議所 中小企業相談所

調 査 の 要 領

- I. 調査対象期間 調査対象期間は、「4～6月」「7～9月」「10～12月」「1～3月」の四半期毎とする。
- II. 調査実施時期 調査実施時期は、「4～6月」「7～9月」「1～3月」については目安として各四半期二月目の25日から末月の1日とし、末月の1日時点で調査する。また、「10～12月」については、目安として11月10日から15日とし、15日時点で調査する。
- III. 調査の実施
(方法) 調査は、日本商工会議所の調査様式を用いて調査実施時期に、原則として経営指導員が企業を訪問し、面接・聴き取りにより行う。
- IV. 調査対象企業数 97事業所。

- V. 調査対象企業 次の表のとおり
の業種

(1) 景況調査対象事業所 (97) の内訳

業 種	事業所数
建設業	7
製造業	59
(繊維製造業)	(47)
(その他製造業)	(12)
卸売業	10
小売業	11
サービス業	10
合 計	97

(2) 繊維製造業対象事業所 (47) の内訳

業 種	事業所数
撚糸業	6
織物製造業	21
染色整理加工業	9
縫製加工業	3
そ の 他	8
合 計	47

- VI. 分析 方法
1. DI (Diffusion Index) 分析
「増加」「好転」したとする企業割合から、「減少」「悪化」したとする企業割合を差し引いた値
 2. DI分析は、「前年同期」及び「前期」との比較である。

- VII. 分析 項目
1. 前年同期比
(1)業況 (2)売上 (3)採算 (4)資金繰り (5)従業員
 2. 前 期 比
(1)業況 (2)売上 (3)資金繰り

- VIII. その他の分析
1. 設備投資 実施状況数
 2. 経営上の問題点 各項目をポイント加算

{	1位3ポイント
	2位2ポイント
	3位1ポイント

今 期 の 概 況

二期連続で改善するもコロナ懸念で先行きは厳しい

1. 前年同期比D I 値の分析

今期(表1、3参照)は、業況、採算、資金繰り、従業員のDI値で前期実績を上回り、売上のDI値で前期実績を下回った。

来期は、業況、売上、従業員のDI値で今期実績を上回り、採算、資金繰りのDI値で今期実績を下回る見通し。

指標別の状況

- 業況DI値は、前期実績▲70.7から▲63.9(6.8ポイント増)となり、来期は▲59.8(4.1ポイント増)となる見通し。
- 売上DI値は、前期実績▲69.7から▲71.1(1.4ポイント減)となり、来期は▲59.8(11.3ポイント増)となる見通し。
- 採算DI値は、前期実績▲67.7から▲59.8(7.9ポイント増)となり、来期は▲60.8(1.0ポイント減)となる見通し。
- 資金繰りDI値は、前期実績▲27.3から▲23.7(3.6ポイント増)となり、来期は▲25.8(2.1ポイント減)となる見通し。
- 従業員DI値は、前期実績▲12.1から▲9.3(2.8ポイント増)となり、来期は▲5.2(4.1ポイント増)となる見通し。

繊維製造業の状況

- 今期(表2、5参照)は、業況、売上、採算、資金繰りのDI値で前期実績を上回り、従業員のDI値で前期実績を下回った。
- 来期は、業況、売上、採算のDI値で今期実績を上回り、資金繰り、従業員のDI値で今期実績を下回る見通し。

2. 前期比D I 値の分析

今期(表7、8参照)は、業況、売上、資金繰りすべてのDI値で前期実績を上回った。

指標別の状況

- 業況DI値は、前期実績▲48.5から▲38.1(10.4ポイント増)となった。
- 売上DI値は、前期実績▲47.5から▲34.0(13.5ポイント増)となった。
- 資金繰りDI値は、前期実績▲23.2から▲12.4(10.8ポイント増)となった。

繊維製造業の状況

- 今期(表9、10参照)は、業況、売上、資金繰りすべてのDI値で前期実績を上回った。

3. 設備投資の動向

今期の設備投資は、前回調査値(36件、29事業所)に比べ、件数、事業所数ともに減少している。

- ① 今期の実績(表4、6参照)は23件(19事業所)。その主な内訳は、『生産設備』8件、『OA機器』7件、『工場建物』『付帯設備』各3件となっている。
- ② 来期の計画(表4、6参照)は24件(19事業所)。その主な内訳(予定)は、『生産設備』10件、『工場建物』5件、『車両・運搬具』3件となっている。

4. 直面している経営上の問題点

業種別の直面している経営上の問題点(表11参照)は、多くの業種で経営上の問題点の上位に『需要の停滞』『販売等単価の低下・上昇難』『ニーズの変化への対応』を挙げている。

業 況 レ ポ ー ト

今期については次のようなコメントをいただきました。

A社（繊維製造業〈テキスタイル製造〉）

テキスタイルは大手からの受注が減り、通販会社を中心に注文を受けているが非常に厳しい。現状、良くなる傾向もなく、悪い状況が長く続くと考えている。自社のオリジナル商品は新規取引先もでき、引き合いも多くなってきたので今後の楽しみである。

B社（繊維製造業〈縫製業〉）

受注が徐々に増えてきているが、外国人実習生の入国が留まっているため生産が見通せない。11月までは納期に当たっているが、12月以降外国人実習生の90%が帰国してしまい、残った社員だけでは目標額の半分ほどしか見通せない状況。

C社（繊維製造業〈染色業〉）

現状、工場の稼働日は週3日である。従来、来年秋冬物の試作見本など受注が増える時期ではあるが、百貨店系アパレルの不振等で減少している。工場人員の確保のため、新事業形態を模索中。社内研修にて、各部署で作業工程の現地指導を行った。

D社（サービス業〈ビルメンテナンス〉）

一部の顧客から減額要請が出ている。愛知県内においては、自動車を中心とする製造業が新型コロナウイルスの影響によって稼働を停止するなど、売上減少に伴い当社にも波及している状況。一部の工場では清掃の内製化が始まっている。

E社（サービス業〈屋外広告設置〉）

新型コロナウイルスの影響により、お祭りやイベント等の人が集まる場の自粛が続いており、当面明るい話はないが、ゼネコンから依頼の物件にも参入し何とか売り上げを確保している。現在、人材育成に力を入れている。

F社（卸売業〈食品容器、包装資材等販売〉）

イベントや会合等が無い場合、当社の取り扱い商品があまり売れないなか、一部衛生商品で売り上げを確保している状況。新型コロナウイルスの影響は今後も続くと考えているため、見通しは分からない。

G社（小売業〈加工食品販売〉）

テイクアウト需要もあり、売り上げは多少増加している。特に子供が日中いる、土曜日、日曜日の午前中が増加。新型コロナウイルスの影響にかなり左右されるため、状況に応じた対応が求められると考えている。

景況の推移（全業種97事業所）

表 1

～ 前年同期比～

	R1. 10～12月	R2. 1～3月	R2. 4～6月	R2. 7～9月	今 期 R2. 10～12月	来期の見通し R3. 1～3月
業 況	▲35.0	▲36.0	▲71.4	▲70.7	▲63.9	▲59.8
売 上	▲39.0	▲34.0	▲70.4	▲69.7	▲71.1	▲59.8
採 算	▲35.0	▲37.0	▲63.3	▲67.7	▲59.8	▲60.8
資金繰り	▲11.0	▲20.0	▲44.9	▲27.3	▲23.7	▲25.8
従 業 員	▲ 1.0	▲11.0	▲ 6.1	▲12.1	▲ 9.3	▲ 5.2

景況の推移（繊維製造業47事業所）

表 2

～ 前年同期比～

	R1. 10～12月	R2. 1～3月	R2. 4～6月	R2. 7～9月	今 期 R2. 10～12月	来期の見通し R3. 1～3月
業 況	▲59.2	▲55.1	▲83.3	▲77.1	▲70.2	▲63.8
売 上	▲55.1	▲49.0	▲79.2	▲83.3	▲74.5	▲68.1
採 算	▲49.0	▲44.9	▲66.7	▲72.9	▲61.7	▲59.6
資金繰り	▲18.4	▲32.7	▲58.3	▲39.6	▲38.3	▲40.4
従 業 員	▲ 6.1	▲ 6.1	▲10.4	▲ 2.1	▲ 4.3	▲ 6.4

業種別集計表 (全業種97事業所)

～ 前年同期比 ～

表 3

	事業所数	7	59	10	11	10	97	D I
		建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	合計	
業況	好転	0 (0)	4 (2)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	5 (2)	▲ 63.9 (▲59.8)
	不変	3 (3)	9 (17)	3 (2)	6 (8)	4 (5)	25 (35)	
	悪化	4 (4)	46 (40)	7 (8)	4 (3)	6 (5)	67 (60)	
売上	増加	0 (0)	4 (3)	0 (1)	2 (2)	0 (1)	6 (7)	▲ 71.1 (▲59.8)
	不変	0 (0)	8 (12)	3 (2)	2 (6)	3 (5)	16 (25)	
	減少	7 (7)	47 (44)	7 (7)	7 (3)	7 (4)	75 (65)	
採算	好転	0 (0)	3 (3)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	5 (3)	▲ 59.8 (▲60.8)
	不変	2 (2)	16 (17)	3 (3)	4 (5)	4 (5)	29 (32)	
	悪化	5 (5)	40 (39)	6 (7)	6 (6)	6 (5)	63 (62)	
資金繰り	好転	1 (1)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (2)	▲ 23.7 (▲25.8)
	不変	6 (5)	35 (36)	10 (9)	8 (9)	9 (9)	68 (68)	
	悪化	0 (1)	22 (22)	0 (1)	3 (2)	1 (1)	26 (27)	
従業員	増加	0 (0)	5 (2)	0 (0)	1 (0)	0 (1)	6 (3)	▲ 9.3 (▲5.2)
	不変	7 (7)	44 (51)	9 (10)	8 (9)	8 (9)	76 (86)	
	減少	0 (0)	10 (6)	1 (0)	2 (2)	2 (0)	15 (8)	

※ 採算は経常利益で判断

※ () 内は来期

新規設備投資集計表 (全業種97事業所)

表 4

設備投資	今期	実施した ※1	19	来期	計画している ※2	19
	(事業所数)	実施していない	78	(事業所数)	計画していない	78

	※1	※2		※1	※2
1. 土地	0 件	0 件	5. 付帯施設	3 件	2 件
2. 工場建物	3 件	5 件	6. O A 機器	7 件	2 件
3. 生産設備	8 件	10 件	7. 福利厚生施設	1 件	0 件
4. 車両・運搬具	0 件	3 件	8. その他	1 件	2 件
			合計	23 件	24 件

複数回答可

業種別集計表 (繊維製造業47事業所)

～ 前年同期比 ～

表 5

	事業所数	6	21	9	3	8	47	D I
		燃糸加工	織物製造	染色整理	縫製加工	その他	合計	
業況	好転	1 (1)	0 (1)	0 (0)	1 (0)	2 (0)	4 (2)	▲ 70.2 (▲63.8)
	不変	1 (1)	1 (4)	1 (1)	1 (2)	2 (5)	6 (13)	
	悪化	4 (4)	20 (16)	8 (8)	1 (1)	4 (3)	37 (32)	
売上	増加	2 (2)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (2)	▲ 74.5 (▲68.1)
	不変	0 (0)	0 (2)	1 (2)	1 (1)	4 (6)	6 (11)	
	減少	4 (4)	21 (19)	7 (7)	2 (2)	4 (2)	38 (34)	
採算	好転	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	2 (2)	▲ 61.7 (▲59.6)
	不変	2 (2)	4 (4)	2 (2)	1 (2)	5 (5)	14 (15)	
	悪化	3 (3)	17 (17)	7 (7)	2 (1)	2 (2)	31 (30)	
資金繰り	好転	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	▲ 38.3 (▲40.4)
	不変	5 (4)	12 (12)	4 (3)	2 (3)	6 (6)	29 (28)	
	悪化	1 (2)	9 (9)	5 (6)	1 (0)	2 (2)	18 (19)	
従業員	増加	1 (0)	1 (1)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	4 (1)	▲ 4.3 (▲6.4)
	不変	5 (6)	17 (18)	8 (9)	1 (2)	6 (7)	37 (42)	
	減少	0 (0)	3 (2)	0 (0)	2 (1)	1 (1)	6 (4)	

※ 採算は経常利益で判断

新規設備投資集計表 (繊維製造業47事業所)

表 6

設備投資	今期	実施した ※1	12	来期	計画している ※2	8
	(事業所数)	実施していない	35	(事業所数)	計画していない	39

	※1	※2		※1	※2
1. 土地	0 件	0 件	5. 付帯施設	2 件	0 件
2. 工場建物	2 件	2 件	6. O A 機器	4 件	0 件
3. 生産設備	6 件	6 件	7. 福利厚生施設	0 件	0 件
4. 車両・運搬具	0 件	0 件	8. その他	1 件	2 件
			合計	15 件	10 件

複数回答可

景況の推移 (全業種97事業所)

表 7

～ 前期比 ～

	R1.10～12月	R2.1～3月	R2.4～6月	R2.7～9月	今 期 R2.10～12月
業 況	▲25.0	▲30.0	▲72.4	▲48.5	▲38.1
売 上	▲20.0	▲41.0	▲59.2	▲47.5	▲34.0
資金繰り	▲ 8.0	▲20.0	▲39.8	▲23.2	▲12.4

業種別集計表 (全業種97事業所)

表 8

～ 前期比 ～

	事業所数	7	59	10	11	10	97	D I
		建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	合計	
業 況	好 転	0	4	0	1	1	6	▲ 38.1
	不 変	5	24	5	8	6	48	
	悪 化	2	31	5	2	3	43	
売 上	増 加	1	7	1	1	2	12	▲ 34.0
	不 変	3	25	3	5	4	40	
	減 少	3	27	6	5	4	45	
資 金 繰 り	好 転	1	4	0	0	1	6	▲ 12.4
	不 変	6	38	10	10	9	73	
	悪 化	0	17	0	1	0	18	

景況の推移 (繊維製造業47事業所)

表 9

～ 前期比 ～

	R1.10～12月	R2.1～3月	R2.4～6月	R2.7～9月	今 期 R2.10～12月
業 況	▲42.9	▲40.8	▲77.1	▲56.3	▲44.7
売 上	▲44.9	▲46.9	▲62.5	▲56.3	▲42.6
資金繰り	▲16.3	▲26.5	▲54.2	▲31.3	▲25.5

業種別集計表 (繊維製造業47事業所)

表 10

～ 前期比 ～

	事業所数	6	21	9	3	8	47	D I
		擦糸加工	織物製造	染色整理	縫製加工	その他	合計	
業 況	好 転	0	2	0	0	2	4	▲ 44.7
	不 変	4	4	3	3	4	18	
	悪 化	2	15	6	0	2	25	
売 上	増 加	0	2	0	0	2	4	▲ 42.6
	不 変	4	4	4	3	4	19	
	減 少	2	15	5	0	2	24	
資 金 繰 り	好 転	0	1	0	0	1	2	▲ 25.5
	不 変	4	13	6	3	5	31	
	悪 化	2	7	3	0	2	14	

『直面している経営上の問題点』の集計表

表 11

(全業種上位3位)

業 種 順位	内 容		
	1 位	2 位	3 位
建設業	○民間需要の停滞	○請負単価の低下・ 上昇難	○従業員の確保難 ○官公需要の停滞
繊維製造業	○需要の停滞	○製品ニーズの 変化への対応	○生産設備の不足・ 老朽化 ○熟練技術者の 確保難
製造業 (繊維製造業は除く)	○需要の停滞	○製品ニーズの 変化への対応 ○人件費の増加	○製品(加工)単価の 低下・上昇難 ○従業員の確保難
卸売業	○需要の停滞	○販売単価の低下・ 上昇難	○小売業の進出による 競争の激化 ○商品在庫の過剰
小売業	○販売単価の低下・ 上昇難	○需要の停滞	○大型店・中型店の 進出による競争の 激化 ○消費者ニーズの 変化への対応
サービス業	○需要の停滞	○従業員の確保難	○利用者ニーズの 変化への対応

『直面している経営上の問題点』の集計表

建設業

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	0
新規参入業者の増加	0
材料価格の上昇	0
材料の入手難	0
人件費の増加	0
材料費・人件費以外の経費の増加	3
請負単価の低下・上昇難	8
下請単価の上昇	2
金利負担の増加	0
取引条件の悪化	2
事業資金の借入難	0
従業員の確保難	6
熟練技術者の確保難	1
下請業者の確保難	0
官公需要の停滞	6
民間需要の停滞	13
その他	0
合 計	41

繊維製造業

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	5
新規参入業者の増加	0
製品ニーズの変化への対応	39
生産設備の不足・老朽化	18
生産設備の過剰	0
原材料価格の上昇	4
原材料の不足	0
人件費の増加	17
原材料費・人件費以外の経費の増加	5
製品(加工)単価の低下・上昇難	17
金利負担の増加	2
取引条件の悪化	12
事業資金の借入難	3
従業員の確保難	8
熟練技術者の確保難	18
需要の停滞	96
その他 (コロナ対策、コロナ禍による売上減少、コロナ休業による従業員の意識低下、新型コロナ禍)	11
合 計	255

※ 1位 … … 3ポイント
 2位 … … 2ポイント
 3位 … … 1ポイント

『直面している経営上の問題点』の集計表

製造業 (繊維製造業は除く)

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	0
新規参入業者の増加	3
製品ニーズの変化への対応	9
生産設備の不足・老朽化	3
生産設備の過剰	0
原材料価格の上昇	2
原材料の不足	0
人件費の増加	9
原材料費・人件費以外の経費の増加	3
製品(加工)単価の低下・上昇難	7
金利負担の増加	0
取引条件の悪化	0
事業資金の借入難	0
従業員の確保難	7
熟練技術者の確保難	3
需要の停滞	19
その他 (コロナ禍による消費経済低下影響、資金繰り)	4
合 計	69

卸売業

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	0
メーカーの進出による競争の激化	0
小売業の進出による競争の激化	3
新規参入業者の増加	0
店舗・倉庫の狭隘・老朽化	0
商品在庫の過剰	3
人件費の増加	0
人件費以外の経費の増加	2
販売単価の低下・上昇難	5
仕入単価の上昇	0
金利負担の増加	0
代金回収の悪化	2
事業資金の借入難	0
従業員の確保難	0
需要の停滞	19
その他 (コロナ)	3
合 計	37

※ 1位 … … 3ポイント
 2位 … … 2ポイント
 3位 … … 1ポイント

『直面している経営上の問題点』の集計表

小売業

内 容	ポイント
大型店・中型店の進出による競争の激化	7
同業者の進出	2
購買力の他地域への流出	2
消費者ニーズの変化への対応	7
店舗の狭隘・老朽化	1
駐車場の確保難	0
商品在庫の過剰	0
人件費の増加	2
人件費以外の経費の増加	0
販売単価の低下・上昇難	11
仕入単価の上昇	3
金利負担の増加	0
代金回収の悪化	0
事業資金の借入難	0
従業員の確保難	6
需要の停滞	8
その他 (通販拡大、ネット販売)	4
合 計	53

サービス業

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	0
新規参入業者の増加	0
利用者ニーズの変化への対応	7
店舗施設の狭隘・老朽化	2
人件費の増加	4
人件費以外の経費の増加	3
利用料金の低下・上昇難	2
材料等仕入単価の上昇	4
金利負担の増加	0
事業資金の借入難	0
従業員の確保難	10
熟練技術者の確保難	4
需要の停滞	16
その他 (コロナ対応)	1
合 計	53

※ 1位 … … 3ポイント
 2位 … … 2ポイント
 3位 … … 1ポイント

景況 DI (全業種) - 前年同期比 -

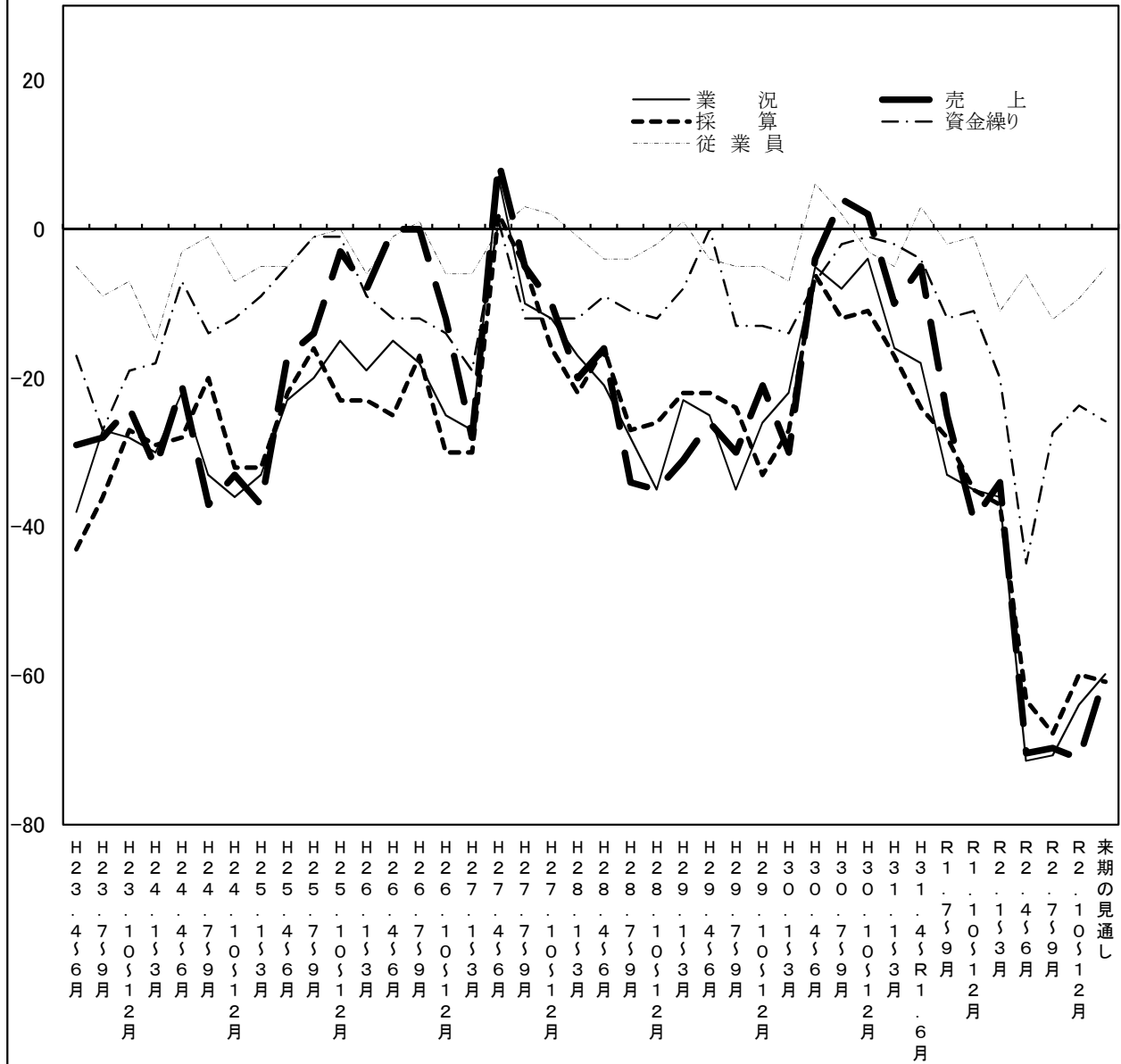


図 2

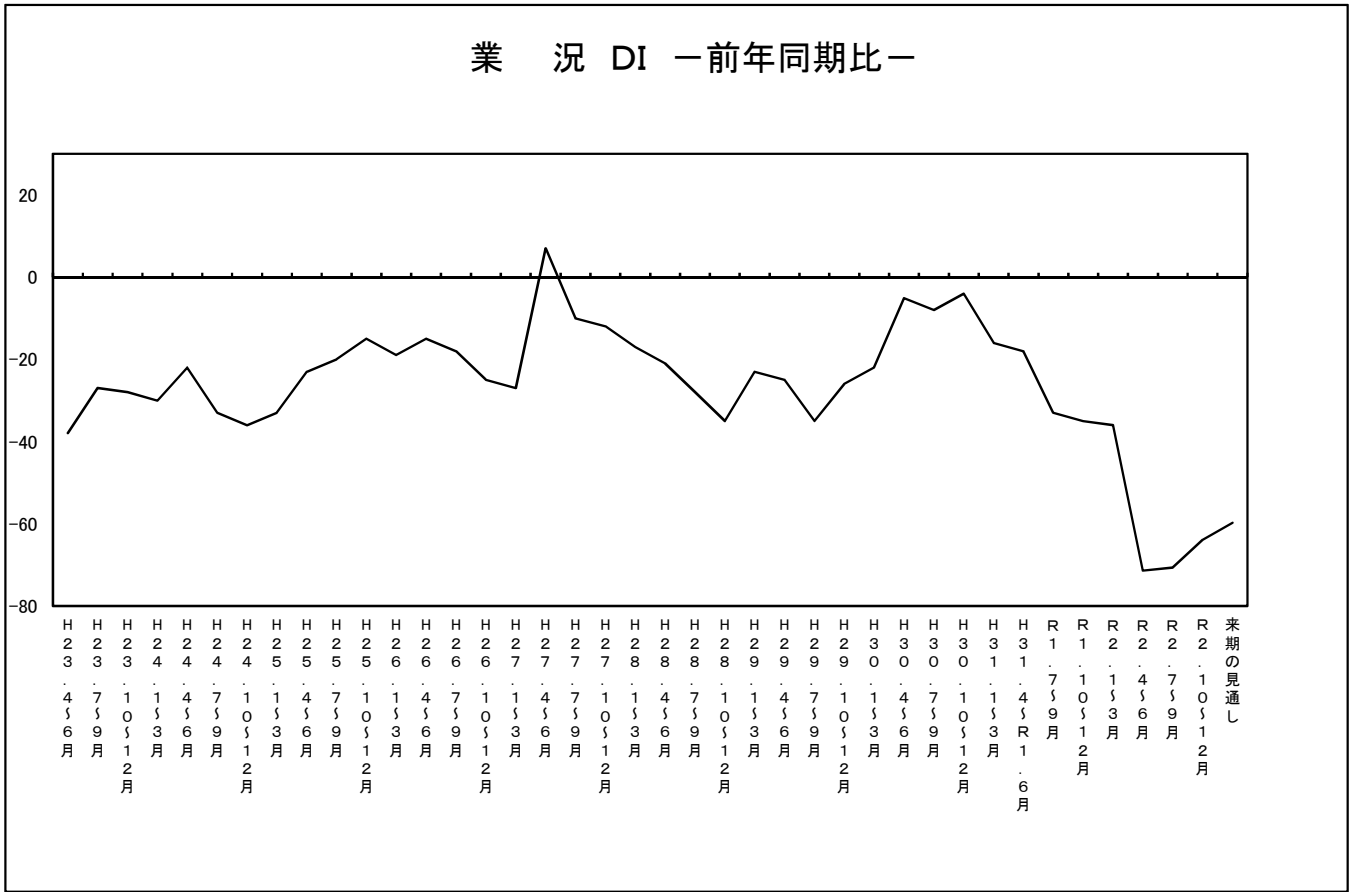


図 3

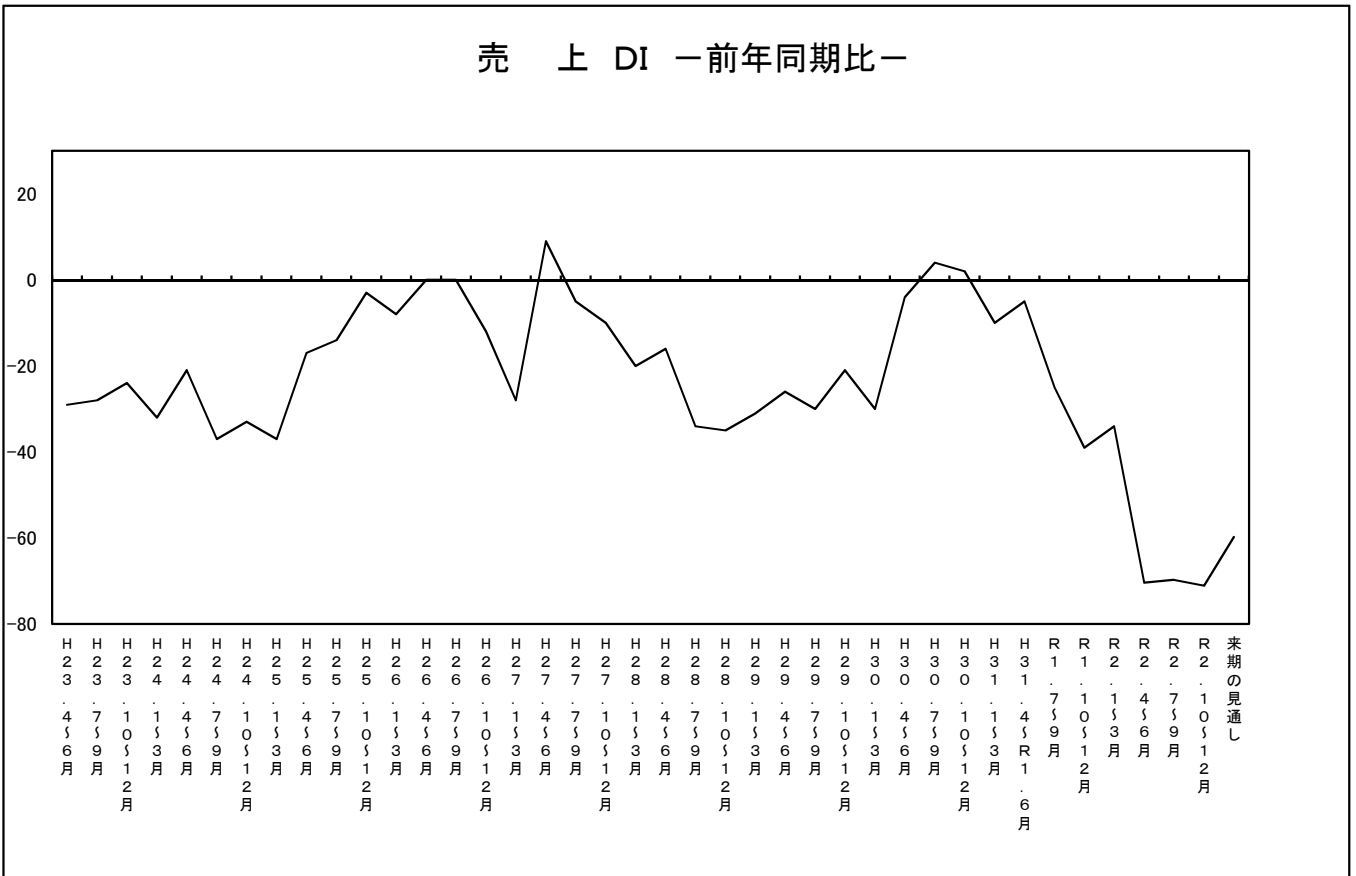


図 4

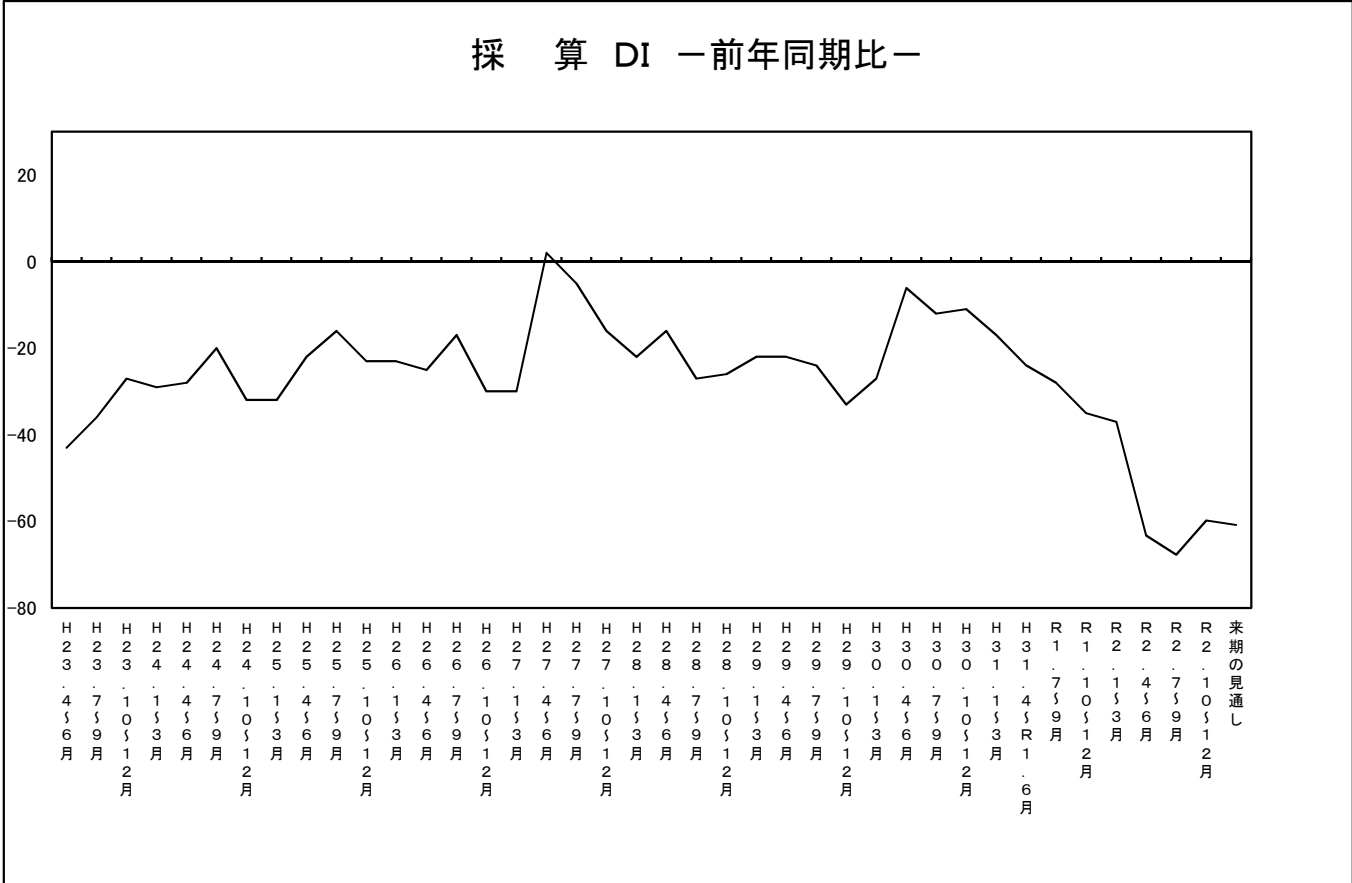
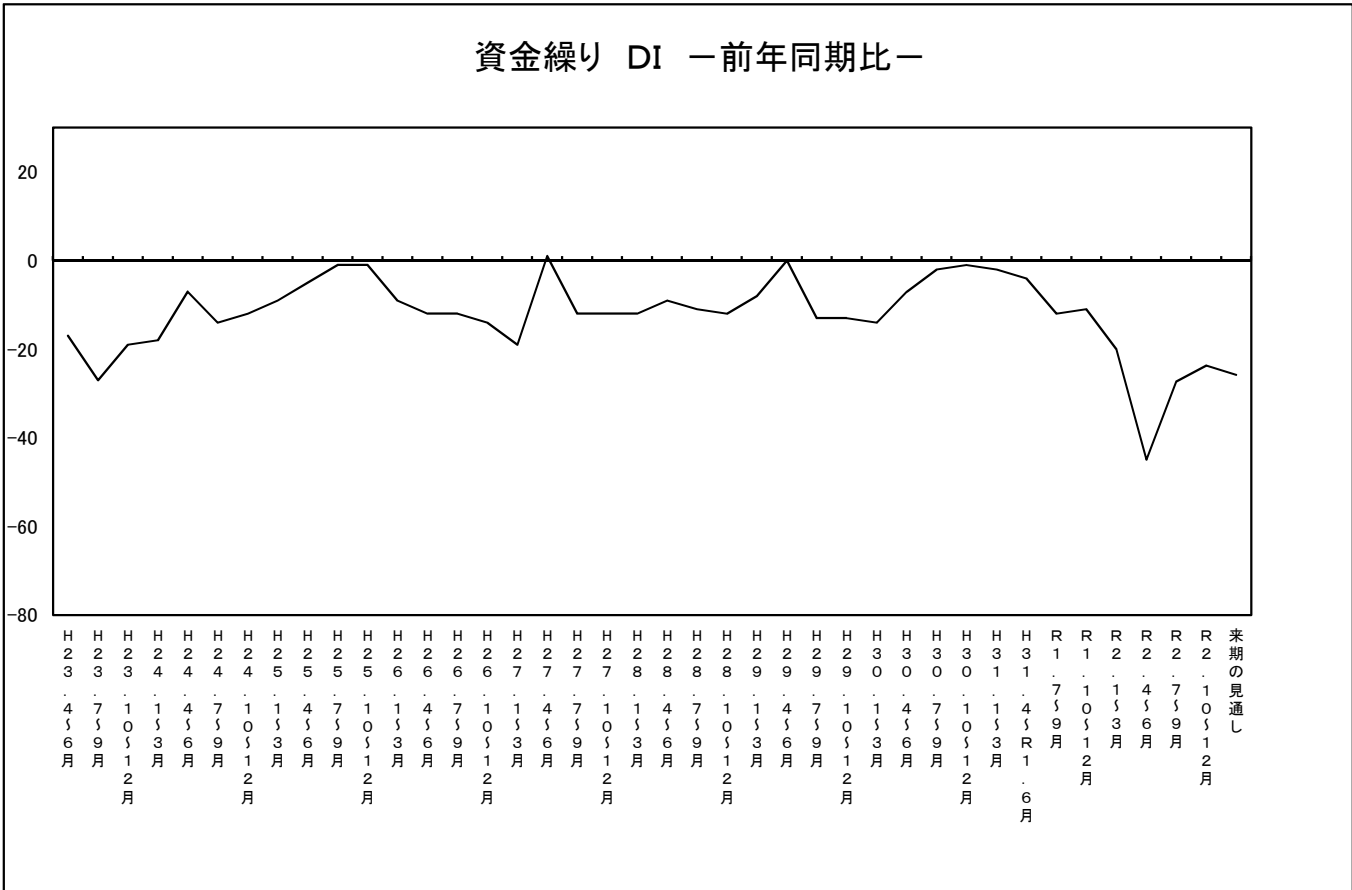
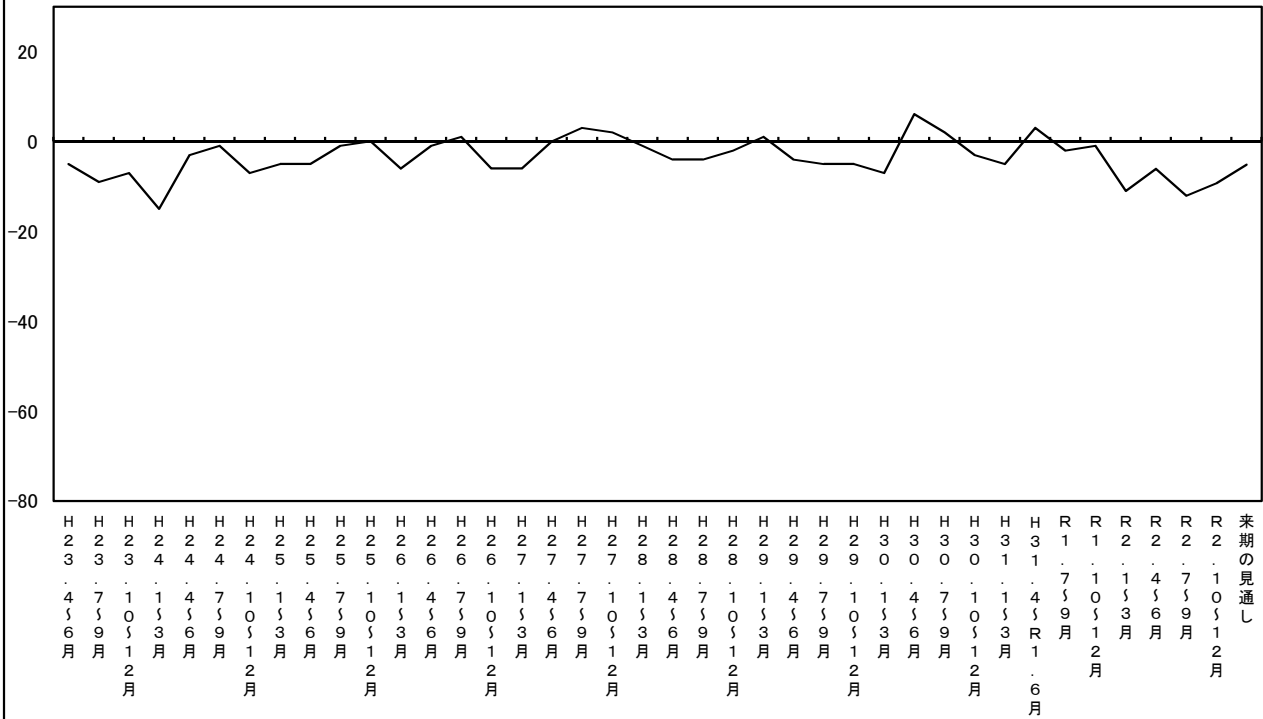


図 5



従業員 DI - 前年同期比 -





一 宮 商 工 会 議 所
中 小 企 業 相 談 所

一宮市栄四丁目6番8号 (〒491-0858)

T E L (0586) 72-4611

F A X (0586) 72-4411

U R L <http://www.ichinomiya-cci.or.jp>

E-mail soudan@ichinomiya-cci.or.jp